

学士課程 修士課程 対象

北野財団 奨学生募集について

【出願資格】

- ・経済的な理由で就学が困難になっている学生
 - ・学部生：前年度までの成績（GPA）が 3.00 以上
 - ・大学院生：学部 1 年生～学部 4 年生までの成績が 3.00 以上
- ※修士 2 年生はこれに修士 1 年生分も累計に加える
※収入要件等は募集要項を参照すること

【採用人数】 全国で 15 名

【奨学金給与月額】 30,000 円

【給与期間】 正規の最短修業期間

【提出書類】

- （1）奨学生願書（指定様式）
- （2）写真（たて 4 cm×よこ 3 cmで裏面に名前を記載の上願書に貼付）
- （3）研究計画書またはゼミや授業で取り組んでいること
（所定用紙に記載のこと。5 枚以内）
- （4）収入を証明する書類（源泉徴収票または確定申告書等）
- （5）在学証明書
- （6）成績証明書
- ~~（7）推薦書（事務側で作成するため提出不要）~~

※申請書類については北野財団ホームページよりダウンロード可能です。

URL:<http://kitano-foundation.or.jp/scholarship/>

【提出期限】

令和 4 年 5 月 2 日（月） 17:00 まで

【提出場所】

工学部系事務部教務課学生支援担当（③番窓口）

令和4年 4月21日
工学系事務部教務課学生支援担当

【令和4年度】

一般財団法人北野財団 奨学生募集要項

財団および奨学金の概要

財団概要

名称	一般財団法人北野財団
設立の目的	経済的理由で就学が困難となっている学生の支援及び文化団体やスポーツ競技団体等への助成等を通じて学術・文化・スポーツ活動の発展に寄与する
設立会社	北野建設株式会社
代表理事	北野 貴裕
設立	平成31年2月27日
事業内容	1) 学生に対する奨学金の無償給付 2) 学術・文化及びスポーツ競技団体等への助成 3) その他前条の目的を達成するために必要な事業

奨学金概要

名称	一般財団法人北野財団奨学金
目的	日本国内の高等専門学校、大学、大学院で理工系の学部・学科(主に土木・建築・都市計画及び機電関連の学部・学科)で学ぶ学生のうち、経済的理由で就学が困難となっている学生へ奨学金給付を通じて、有為な人材の育成に寄与する
対象	1) 高等専門学校生(本科4~5年、専攻科) 2) 大学生(2~4年次) 3) 大学院生(修士課程)
特徴	・ 当財団の奨学金に返還の義務はありません ・ 当財団の設立会社等への入社などの付帯義務を負うものではありません ・ 他団体の奨学金との併給も可能とします

奨学金の募集内容-1/2

新規採用 予定人数	<ul style="list-style-type: none"> 理工系の学部・学科(主に土木・建築・都市計画及び機電関連の学部・学科)で学ぶ高等専門学校(本科4～5年、専攻科)、大学(2～4年)、大学院修士課程の学生15名程度 															
奨学金の 給付月額 及び期間	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>給付月額</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等専門学校生(本科4～5年)</td> <td>30,000円</td> <td>令和4年4月より最長令和6年3月まで(正規の最短修業期間)</td> </tr> <tr> <td>高等専門学校生(専攻科)</td> <td>30,000円</td> <td>令和4年4月より最長令和6年3月まで(正規の最短修業期間)</td> </tr> <tr> <td>大学生(2～4年)</td> <td>30,000円</td> <td>令和4年4月より最長令和7年3月まで(正規の最短修業期間)</td> </tr> <tr> <td>大学院生(修士課程)</td> <td>30,000円</td> <td>令和4年4月より最長令和6年3月まで(正規の最短修業期間)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 新規採用の場合は、令和4年7月に令和4年4月から遡及して、令和4年4月～7月の4か月分を支給します。 ※ 以降は、原則3か月に1回支給します。</p>	対象	給付月額	期間	高等専門学校生(本科4～5年)	30,000円	令和4年4月より最長令和6年3月まで(正規の最短修業期間)	高等専門学校生(専攻科)	30,000円	令和4年4月より最長令和6年3月まで(正規の最短修業期間)	大学生(2～4年)	30,000円	令和4年4月より最長令和7年3月まで(正規の最短修業期間)	大学院生(修士課程)	30,000円	令和4年4月より最長令和6年3月まで(正規の最短修業期間)
対象	給付月額	期間														
高等専門学校生(本科4～5年)	30,000円	令和4年4月より最長令和6年3月まで(正規の最短修業期間)														
高等専門学校生(専攻科)	30,000円	令和4年4月より最長令和6年3月まで(正規の最短修業期間)														
大学生(2～4年)	30,000円	令和4年4月より最長令和7年3月まで(正規の最短修業期間)														
大学院生(修士課程)	30,000円	令和4年4月より最長令和6年3月まで(正規の最短修業期間)														
採用基準	<ul style="list-style-type: none"> 日本国内の高等専門学校(本科4～5年、専攻科)、大学(2～4年)、大学院修士課程に在学する者(留学生含む) 出願する年度の4月現在、高等専門学校(本科4～5年、専攻科)、大学(2～4年)、大学院修士課程に在学する者 令和4年4月1日時点で、原則として高等専門学校生は満23歳以下、大学生は満23歳以下、大学院生は満28歳以下であること 成績要件及び収入要件を満たしていること(※1) 在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 学費の支弁が困難と認められる者 心身ともに優れている者 <p>※1 成績要件、収入要件は次ページに記載</p>															
奨学生の義務	<ul style="list-style-type: none"> 奨学生は、次年度の奨学金給付のために毎年度末に学業成績表、家計支持者の収入を証明する書類及び在学証明書等を理事長あてに提出する必要があります 奨学生は、休学・復学・転学・留年・退学・停学(その他処分)、氏名・住所の変更、留学のいずれかが発生した場合には、直ちに届け出る必要があります 奨学生は、奨学金給付後も当財団の定めた書類を期日までに提出する必要があります 成績不良、操行不良等、本財団奨学金給付規程に定める場合には、翌年度以降の奨学金給付を停止又は廃止する場合があります 															

奨学金の募集内容-2/2(成績要件及び収入要件)

対象	成績要件	収入要件
高等専門学校生 (本科4～5年、専攻科)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 原則、前年度までの成績(GPA(Great Point Average))が3.00以上 [本科4年生]1年生～3年生分の累計GPAの標準が3.00以上 [本科5年生]1年生～4年生分の累計GPAの標準が3.00以上 [専攻科1年生]1年生～5年生分の累計GPAの標準が3.00以上 [専攻科2年生]1年生～5年生分に加え、専攻科1年生の累計GPAの標準が3.00以上 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 目安となる家計収入の上限は以下の通り <ul style="list-style-type: none"> ● 給与収入世帯の場合： 世帯合計収入800万円未満 ● 給与収入以外の世帯： 自営業などその他収入400万円未満 ※ 収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮する
大学生 (2～4年)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 原則、前年度までの成績(GPA(Great Point Average))が3.00以上 [2年生]前年度1年間(1年生)のGPAの標準が3.00以上 [3年生]1年生～2年生分の累計GPAの標準が3.00以上 [4年生]1年生～3年生分の累計GPAの標準が3.00以上 	
大学院生 (修士課程)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 原則、前年度までの成績(GPA(Great Point Average))が3.00以上 [修士1年生]学部生1年生～4年生分の累計GPAの標準が3.00以上 [修士2年生]学部生1年生～4年生に加え、修士1年生の累計GPAの標準が3.00以上 	

提出書類および選考

提出書類

- 提出書類
 - ① 奨学生願書(所定様式による)
 - ② 写真(たて4cm×よこ3cmで裏面に記名の上、①の奨学生願書に貼付)
 - ③ 研究計画書またはゼミや授業で取り組んでいること(所定の用紙に記載のこと。5枚以内)
 - ④ 収入(年収額)を証明する書類(源泉徴収票、確定申告、あるいは所属市区町村発行の所得証明の写で可)
 - ⑤ 在学証明書
 - ⑥ 学業成績証明書(GPAが記載されているもの。大学がGPAを証明書に記載していない場合は、「その他、GPAの算出について」をもとにして成績証明書の余白に応募者がGPAを計算し記載すること)
 - ⑦ 推薦書(1通。学長、研究科・専攻長、指導教官)のうちいずれか1名により書かれたもの。また学校指定のものが存在する場合はそれを使用)

* 上記書類は、ホチキス留めせず、申請者ごとにクリップでまとめてご提出ください
- 提出期限

令和4年5月16日(月)までに[必着]にてご提出願います

* 申請者ご本人からの直接の問合せ・応募は受け付けておりません。必ず大学を通じてご連絡・応募ください

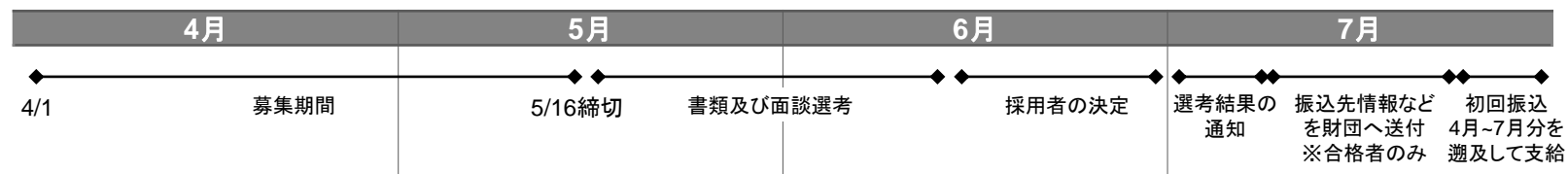
* 申請書の電子データが必要な場合は、<http://www.kitano-foundation.or.jp>にアクセスしてください
- 書類提出先・問合せ先

〒104-8116 東京都中央区銀座1丁目9-2 一般財団法人北野財団事務局(事務局 久保、中村)

scholarship@kitano-foundation.or.jp

選考

- 選考
 - 書類選考及び面談(書類選考通過者)により総合的に勘案し決定します
 - 奨学生の可否通知は、7月上旬に大学及び本人宛に送付します
- 選考スケジュール(令和4年)



- ※ 奨学生に決定した方に対しては、7月から奨学金の給付を行います。応募書類は返却しません
- ※ 募集要項に記載された内容以外は、当財団奨学金給付規程の定めにより扱います
- ※ 奨学金は、当財団指定銀行の口座に振込みます。指定銀行及び口座については奨学金給付合格者に対して改めてご連絡致します

その他

個人情報に関する取り組み

- 提供された個人情報は、「一般財団法人北野財団個人情報保護方針」に従い適切に管理します
- 提供された個人情報は、当財団において、奨学金の給付、奨学生に対する指導助言、その他当法人の目的を達成するために必要な範囲内で利用します
- 業務の遂行上必要な範囲で、提供された個人情報を外部の業務委託先に開示する場合があります。この場合、当法人は当該業務委託先と個人情報の取扱いに関する取決めを行い、個人情報保護に万全を期すよう努めます
- 提供された個人情報に関する確認、質問及び変更等については、下記窓口へお問合せください
一般財団法人北野財団事務局(事務局 久保、中村)
〒104-8116 東京都中央区銀座1丁目9-2
scholarship@kitano-foundation.or.jp

GPAの算出について

- 在学大学が5段階評価か4段階評価かに応じて、表1の対応関係をもとに自身の大学の評価をGPに換算し下記の通りGPAを算出すること
- GPAの算出方法
$$GPA = \{ (4 \times \text{GP相当の単位数}) + (3 \times \text{GP3相当の単位数}) + (2 \times \text{GP2相当の単位数}) + (1 \times \text{GP1相当の単位数}) + (0 \times \text{GP0相当の単位数}) \} / \text{総単位数(全科目の単位の合計)}$$
- 合否判定のみの科目は算定から除外すること

評価とGP(グレードポイント)の対応関係

5段階評価の場合

評価の例	S	A	B	C	F	(点)
	A+	A	B	C	F	
	秀	優	良	可	不可	
点数	100-90	89-80	79-70	69-60	59-0	(点)
GP	4	3	2	1	0	(ポイント)

4段階評価の場合

評価の例	A	B	C	---	F	(点)
	優	良	可	---	不可	
点数	100-80	79-70	69-60	---	59-0	(点)
GP	4	3	2	1	0	(ポイント)

一般財団法人北野財団 奨学生願書

【奨学生紹介等】

1. 本人が手書きで記入のこと。

全て和暦で記入のこと。

◎記載上の注意

2. *欄については、該当するものを○で囲むこと。

3. 年齢は令和4年4月1日時点、学年は令和4年4月からの学年を記入

入学		年		日				
正規の卒業時期		年		日				
在籍学校	高等専門学校・大学・大学院名	学部・学科・研究科・専攻名				*年次	年	
						本科 専攻科 学士 修士		
ふりがな		*性別	生年月日	年	月	日	*住居区分	
氏名		男・女	年齢	満	才		"写真貼付欄 (写真裏面に 名前を記入の上、 のり付けしてください) 横3cm×縦4cm"	
ふりがな								
現住所	〒	(*通学方法) 電車・バス・徒歩・バイク・自転車・車 往復 時間 分						自宅 親戚 学寮 知人 下宿 アパート他
E-mail								
ふりがな								
実家連絡先 (自宅外通学者のみ)	〒	電話 ()						
学歴 (高校以上を記載)	(自) 在学期間(至)	学校名	学科	卒業等区分	備考(休学等)			
	年 日 年 日							
得意科目								
所属クラブ等								
ゼミ・研究テーマ								
検定・資格・ 特有技能								
性格・趣味								
当法人の奨学金を希望する理由								

【令和4年度における奨学生本人の収入・支出(月)及び他法人等の奨学金】

※上記は北野財団使用欄

◎収入と支出の合計は同額になること

収入(円/月)	支出(円/月)				(※2)当法人以外からの奨学金について(申請中含む)		
	収入(円/月)		支出(円/月)		名称	期間	月額
家庭から		①授業料 (年額:12)		その他			
アルバイト		①以外の研究・ 学用費					
本会以外の奨 学金※2		食費					
		住居費					
		交通費					
		小遣い					
					備考		
合計			合計				

【家族及び家計支持者の収入等】

◎記入上の注意

- 収入(年収:税込)は令和3年1月から令和3年12月分を記載。本年大幅な変動が見込まれる際は備考に記載のこと。
- 家族欄の備考には、家族死亡のときは、その年月・死亡時の年齢を、現在奨学金受給者があるときは、その旨を記入のこと。
- 年収(年収:税込)欄には、父母及び父母以外で生計を支えている者について記入のこと。収入(年収:税込)は源泉徴収票の支払金額、もしくは確定申告書の収入金額を記入のこと。
- 収入(年収額)を証明する書類(源泉徴収票、確定申告、あるいは所属市区町村発行の所得証明の写で可)を添付のこと

氏名	満年齢	続柄	*住居区分	*家計支持	収入(年収:税込)	勤務先・学校名	備考
			同居・別居	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
年収合計					万円		

身元保証人<親族以外の方でも可、但し保証人の自筆・捺印のこと。必ず記入して下さい>

保証人氏名

印 本人との関係

住所 〒

TEL

職業(勤務先・役職名)

(*身元保証人は親族等、日本在住かつ社会人であること(例:父母、大学指導教官等))

誓約

私は、貴法人募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたく申請致します。
申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の給付を取りやめられても不服を申し立て致しません。

年 月 日

氏名

印

【記載事項】

<大学院>研究計画書等

<高等専門学校及び大学生>高等専門学校・大学で学びたいことやゼミ・研究室・授業で取り組んでいること等

氏名：〇〇

高等専門学校・大学・大学院・学部：〇〇

タイトル：

以下本文

推 薦 書

北 海 道 大 学

年

上の者は、本学に在籍していることを証すると共に、
学業・人物ともに優秀でかつ健康であり、貴財団奨学生
出願資格に合致しているものと認め、ここに推薦いたします。

令和 年 月 日

北 海 道 大 学

公印

一般財団法人 北野財団

御中

推 薦 書

北 海 道 大 学

〇〇学部

2 年

北大 太郎

上の者は、本学に在籍していることを証すると共に、
学業・人物ともに優秀でかつ健康であり、貴財団奨学生
出願資格に合致しているものと認め、ここに推薦いたします。

平成 28 年 2 月 28 日

北 海 道 大 学

〇〇学部長 △△ △△

公印

公益財団法人 □□育英会理事長

殿

推 薦 書

北 海 道 大 学

〇〇研究科（学院）

修士課程 2 年

北大 太郎

上の者は、本学に在籍していることを証すると共に、
学業・人物ともに優秀でかつ健康であり、貴財団奨学生
出願資格に合致しているものと認め、ここに推薦いたします。

平成 28 年 2 月 28 日

北 海 道 大 学

〇〇研究科長 △△ △△

公印

公益財団法人 □□育英会理事長

殿